

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	膵体尾部癌の予後規定因子の検討			
2. 対象患者	膵体尾部癌の診断で治療目的に受診し当科で2001年1月から2018年12月までに手術治療を受けた79名の患者さん			
3. 対象となる期間	2001年1月1日 ~ 2018年12月31日			
4. 実施診療科等	弘前大学消化器外科			
5. 研究責任者	氏名	石戸 圭之輔	所属	弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし			
7. 研究の意義	非常に予後の悪い膵癌に対して、ステージ分類とは別に切除可能性分類があります。この分類は上腸間膜動脈等の主要動脈から離れている膵体尾部癌においては、予後が正確に反映されていない可能性を有しています。本研究は、膵体尾部癌における予後規定因子を解析し、膵体尾部癌の治療成績を改善させる新たな進行度分類を行う意義を持ちます。			
8. 研究の目的	上記項目2記載の対象患者さんの診療録より、臨床所見、手術所見、病理所見、および術後所見などを検討し、手術後生存期間などの予後に関連する因子を統計学的に解析することを目的としています。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	診療録、血液画像検査を利用し、現病歴、既往歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、CTおよびMRI画像所見、術式、合併症などの手術関連情報を利用し、統計学的手法を用いて膵体部癌の予後を規定する因子を見出します。この規定因子から、膵体尾部癌における手術治療の有効性に関する分類を行います。			
10. 個人情報の保護	患者さん個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。拒否の申し出があった場合は、研究対象から除外し、データを削除致します。ただし、既に匿名化のうえ解析済みの場合や、研究結果公表済みの場合は、データを修正することは出来ませんのでご了承願います。			
11. 利益相反に関する状況	本課題の研究代表者が所属する講座では大鵬薬品工業(株)、中外製薬(株)、アステラス製薬(株)、小野薬品工業(株)、(株)ヤクルト本社、エーザイ(株)、MSD(株)、日本イーライリリー(株)、第一三共(株)から寄附金を受領しており、利益相反状態にありますが、これらは本課題の資金源ではなく、研究は講座の研究グループによって公正に実施されます。			
12. 連絡先	弘前大学附属病院 消化器外科, 乳腺外科, 甲状腺外科 石戸圭之輔			
	電話	0172-39-5079	FAX	0172-39-5080